

令和4年度 沖縄の歴史 (シラバス)

提出年月日

令和4年5月24日

科目名		沖縄の歴史		学科・学年		総合学科 3年		単位数 2				
科目の目標		郷土の歴史についての理解を深めさせ、身近な問題に対する判断力の基礎を養うとともに、自ら人間としての在り方生き方について考える力を養う。										
月	学期の学習内容	定時数	各月の学習内容	指導上の留意事項	使用教材	体験的学習	成績評価	備考				
1	4	旧石器時代の沖縄 新石器時代の沖縄	2 2	(1) 琉球列島の起源 (2) 港川人について (3) 沖縄の主な旧石器時代人	・生活に根ざした問題点を提起することで、沖縄の歴史について考えさせる。	教科書、資料集、新聞、 教科書、資料集、新聞、ビデオ、巡検	巡検 新聞づくり 発表	1, 成績評価 (1) 中間考査・期末考査の筆記試験 定期考査においては、知識の暗記に偏ることなく、論理的な考え方、表現・処理を見るための問題も出題する。 (2) 提出物・勤怠状況・授業・発表態度等①各単元や各時間など学習過程で、生徒の良い点や、個に応じた進捗状況など評価する②課題の提出状況・内容、授業・発表態度等、上記(1)(2)を総合的に評価する。 2, 授業の目標 沖縄が歩んできた歴史的経緯を把握し、現在の課題に直接つながっている事を理解させる。 3, 授業は原則として、ワークシートを進める。必要に応じて、視聴覚教材等を利用して多角的に学んでいく。また、フィールドワーク等を通しての調べ学習やそれを発表する機会を設定する。				
	5	新石器時代の先島 奈良平安時代の沖縄	2 2	(1) 沖縄貝塚時代 (2) 縄文弥生文化との関係								
	6	古琉球	2	(3) 伊祖トンネル								
	7	近世琉球	2	(1) 『隋書』流求国伝でみる沖縄								
			6	新聞づくり・発表								
	2	9		2					(1) 東アジア世界と琉球	TVなどで話題となった時代なので、その時代背景・国の体制・エピソード・本土との違いを考慮して、説明を行い、生徒の理解を深める 学習内容に沿った、巡検等を行う。  本土とのつながりを通して、沖縄がどのように変わっていったか、そのその歴史について考えさせる。		
	10	6		(2) 琉球王統・為朝伝説・若太陽英祖王 羽衣伝説と察度王								
11	2	(3) 尚巴志の台頭と三山の統一										
	2	(4) 王国体制の仕組み										
	2	(5) 冊封使の琉球渡海										
12	2	(6) 尚真の中央集権政策										
	2	(7) 島津の侵入										
	2	(1) 羽地朝秀の改革										
3	1	近代沖縄    戦後の沖縄	2	(1) 琉球処分	近代沖縄の歴史的背景から、現代沖縄の諸問題を考察する、  沖縄戦の実態と戦後沖縄の生活がどのようなものであったか考えさせる							
	2		2	(2) 沖縄の民権運動								
	3		2	(3) 旧慣の改革と特別制度の撤廃								
			6	(4) ソテツ地獄の沖 (5) 沖縄戦								
			3	(1) 戦後と米軍占領								
	3	(2) 本土復帰と新生沖縄県										
	4	(3) レポート作成										
総時数		70										